

のうみ図書館

だよい

第176号 令和元年 6月1日

- ### 今月の行事予定
- カンガルーくらぶ
1日(土) 午前10時30分～
「ママと赤ちゃんのおはなし会」
 - おはなしレストラン
①4日(火) 午前10時～11時30分
テーマ:水を感じる絵本
②18日(火) 午前10時～11時30分
「語りを学ぶ」
 - アート
10日(月) 午前10時～12時
「時を超えたあそびアート Part2」
 - ふれあい広場
15日(土) 午後2時～
「牛乳パックで作るかごバッグ」
⇒ 詳しくは中ページをチェック!
 - ONLS(のうみライブラリー・シンフォニー)
15日(土) 午後4時～6時
癒しの音楽のひととき♪
 - 読書会
25日(火) 午後1時30分～3時
※変更しています
『悪童(ワルガキ)』山田洋次/著を読んで
映画「男はつらいよ 第32作
一口笛を吹く寅次郎」鑑賞



楽しかったよ
こどもの日
スペシャル♪



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

○能美図書館○

開館 9時30分～19時
休館 木曜/祝日/月末整理日ほか
住所 江田島市能美町中町3374-12
電話 45-0075 FAX 45-0077
HP <http://www.library.etajima.hiroshima.jp/>

5月にあたらしく入った本

ジャンル	書名	著作者など
小説 (文庫)	十手長屋物語 1,2	坂岡 真/著
	眠れない凶四郎 2 (耳袋秘帖)	風野 真知雄/著
	武士の賦 (居眠り磐音)	佐伯 泰英/著
	揚げ雲雀 (絵草子屋万葉堂 3)	篠 綾子/著
	返討ち (新・秋山久蔵御用控 4)	藤井 邦夫/著
	拝領刀の謎 (口入屋用心棒 44)	鈴木 英治/著
	新月の夜 (十返舎一九あすなろ道中事件帖 3)	木村 忠啓/著
	メゾン・ド・ポリス 1 退職刑事のシェアハウス	加藤 実秋/著
人生訓	斎藤一人 励まし力	斎藤 一人/著
	斎藤一人人生がなぜかうまくいく人の考え方	斎藤 一人/著
歴史	元号で見る日本の歴史	安藤 優一郎/監修
伝記	皇后雅子	石井 勤/著
	美智子さま その動き声	工藤 美代子/著
旅行	瀬戸の島旅小豆島・直島・豊島・女木島・男木島+7島めぐり	西日本出版社/出版
社会	論戦 2018-2019	櫻井 よしこ/著
	仕事のカatalog 2020-21年版	自由国民社/出版
	やさしすぎるあなたがたびれないための介護ハンドブック 「今」からできる! 日常防災	東田 勉/著 永田 宏和/監修
自然科学	へんな名前の植物	藤井 義晴/著
	ゴリラの森、言葉の海	山極 寿一/著
生活	日本の渡り鳥観察ガイド	先崎 理之/著
医学	大人になってやめたこと	一田 憲子/著
料理	おなかぺったんこ腸筋レシピ	金子 あきこ/著
	わが家のおいしい梅干し・梅シロップ・梅酒のレシピ	柳澤 由梨/著
	もみもみ焼くだけレシピ	堀 知佐子/著
	野菜保存のアイデア帖	島本 美由紀/著
芸能	まいにち冷奴	小林 まさみ/著
	そしていま、一人になった	吉行 和子/著
	ゼロから分かる! 図解歌舞伎入門	新居 典子/著
	能楽ことはじめ	松村 栄子/著
よみもの	ブラレール超図鑑デラックス	ポプラ社/出版
	タケの大研究	内村 悦三/著
	大渋滞	いとう みく/作
	ぼくはO・C・ダニエル	ウェスリー・キング/作
	ニュース探偵コナン 1 vs人工知能vsヒアリほか	青山 剛昌/原作
	ぼくらのセイキマツ	伊藤 たかみ/著
絵本	作り直し屋	廣嶋 玲子/作
	おかしになりたいピーマン	岩神 愛/作・絵
	こ〜ちょこちょ	にへい たもつ/作
	ワニをつかまえたごさるのおはなし	メイ・ダランソン/文
	ぞうのヘンリエッタさん	リズ・ウォン/作・絵
	オレ、おおきくなるのいや	デヴ・ペティ/ぶん
	オレ、なんにもしたくない	デヴ・ペティ/ぶん
ぼくたちハダカデバネズミ	平田 昌広/文	

★ このほかにも、毎週新しい本が入荷しています。詳しくはカウンターでおたずねください

読んでみて!



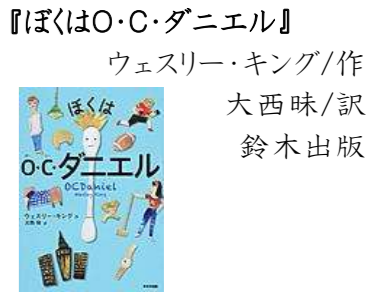
『ゴリラの森、言葉の海』
山極寿一/著
小川洋子/著
新潮社/出版

物語の森を知る作家・小川洋子とゴリラの眼を持つ霊長類学者・山極寿一が、京都で、屋久島で語り尽くす。ゴリラを通して現代に生きるヒトの姿が鮮やかに浮かび上がる、知のフィールドワーク。



『わが家のおいしい梅干し・梅シロップ・梅酒のレシピ』
柳澤由梨/著
成山堂出版

今年の梅で、何作る? 梅干し・梅酒・梅ジャムなど、失敗なく作れる基本的な梅仕事を紹介。手順、ポイントを写真とともに解説し、活用レシピも掲載する。



『ぼくはO・C・ダニエル』
ウェスリー・キング/作
大西味/訳
鈴木出版

ぼく、ダニエル13歳。勉強は得意だけど書けない数字がある。寝る前に「儀式」を2、3時間する。しないと死んじゃうから…。ダニエルと同じOCD(強迫性障害)に苦しんできた著者からの、エールが込められた物語。

令和元年5月5日 こどもの日スペシャル 「手のひらアート工作」



今年のこどもの日スペシャルでは、手のひらアート工作を行いました。手のひらにスポンジで水彩絵の具をつけ、画用紙にペタリ。その形を使って、恐竜を描きました。

恐竜を描くのが思ったよりもむずかしくて、画用紙をあっちに向けこっちらに向け…。でも、子どもたちの想像力はすばらしく、火山を描いたり、にじを描きたしたりして、素敵な絵を完成させていました。

子どもの手のひらは、あっという間に大きくなっていくので、記念の手形をとるだけでなく、こんなお絵描きも楽しいかもしれませんね。

【参考】

- 『てのひらすいぞくかん』 ハン テヒ/さく 瑞雲舎
- 『てのひらどうぶつえん』 //



今月の展示

「エコしよう〜環境月間〜」

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」(H5)が「環境の日」を定めています。

わが国では、環境庁の主唱により、H3年度から6月の一カ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。

『やってみませんかダンボールコンポスト』	合同出版/出版
『海の生物多様性を守るために』	秋道 智彌/編著
『里海資本論』	井上 恭介/著
『里山里海』	養父 志乃夫/著
『「脱使い捨て」でいこう!』	瀬口 亮子/著
『わたしのエコライフ』	日本文学館編集部/編
『コロッケ先生の情熱!古紙リサイクル授業』	中村 文人/文
『浄水場・下水処理場図鑑』	梅澤 真一/監修
『清掃工場・リサイクル施設図鑑』	梅澤 真一/監修
『クジラのおなかからプラスチック』	保坂 直紀/著
『大気汚染のサバイバル』	スウィートファクトリー/文
『有害物質のサバイバル』	スウィートファクトリー/文

ほか

「季節の絵本」コーナー

●6/4は虫歯予防デー 『どうなってるの?動物の歯』	鈴木 勝/さく
『くろくまくんぴかぴかはみがき』	たかい よしかず/さく・え
●6/10は時の記念日 『アリスのとけいえほん』	加藤 綾子/文
『オオカミさん、いまなんじ?』	テビ・グリオリ/作・絵
●梅雨・あめふりの絵本 『どしゃぶり』	おーなり 由子/ぶん
『わんぱくだんのでてるてるぼうず』	ゆきの ゆみこ/作
●おとうさんの絵本 『あいたくなっちゃったよ』	きむら ゆういち/作
『かわいいおとうさん』	山崎 ナオコーラ/ぶん

など

今月の作家「菅野 綾子」

1931(昭和6)年東京都生まれ。作家。カリックのクリスチャン。聖心女子大学英文科を卒業後1954年に「遠来の客たち」で芥川賞候補となり、作家デビュー。『落葉の声』『幸福』という名の不幸』『天上の青』などの小説のほか、『思い通りにいかないから人生は面白い』『風通しのいい生き方』『夫の後始末』など、エッセイでもベストセラー多数。
『「いい加減」で生きられれば』
『老いの冒険』
『死生論』 ほか

6月のふれあい広場

「牛乳パックで作るかごバッグ」

6月15日(土)
午後2時～

牛乳パックを切って、編んでみよう。
かわいいかごができるよ!

場所：能美図書館 2階研修室
定員：12名まで

(どなたでも参加できますが、小さいお子さんは保護者同伴をお願いします。予約をしてください)



7月のふれあい広場

「セタコンサート」

7月6日(土)
午前11時～

NLSメンバーによる、ライアーという楽器を使った演奏会です。

場所：能美図書館 1階閲覧室

予約の必要はありません。ぜひ、お誘いあわせておいでください。

図書館員のいちおし

『ハル』～哲学する犬～
クォン・デウォン/著
蓮池 薫/訳 Baurunson/絵
ポプラ社/出版



あなたの1日は、幸せですか?
「時間」「希望」「夢」「幸せ」について、犬のハルを通じて語っています。
挿絵がかわいく、絵を眺めているだけでも癒されます。
あたたかい気持ちになる優しい言葉がいっぱいつまった素敵な詩集です。
(担当：西岡)

6月のミニ図書館

今月の運転手は
ユーズーくん
融通のきく性格。
日本の歴史に詳しいよ!



児童文学誌『小鳥』(第15号) 作品募集

募集内容

【児童の部】

表紙絵

背景をつけた「小鳥」の絵 (A4サイズ以内)

童話、おきかえ詩、詩、川柳、生活作文(小学校3年生以下)

400字詰め原稿用紙10枚以内

※おきかえ詩とは、自分を、動物や文房具などにおきかえて(なりきって)その思いを表現したものです。

【一般(中学生以上)の部】

童謡(歌詞と曲)、童話、おきかえ詩、詩

応募締め切り 令和元年 9月30日(月) 当日消印有効

詳しくは、能美図書館までお問い合わせください。
たくさんのご応募をお待ちしています!



「子ども司書」養成講座 が、始まります!

今年も、「子ども司書」養成講座が始まります。
「子ども司書」とは、読書の楽しさおもしろさを、まわりの子どもたちにも伝え広めるために、一年を通して図書館や学校図書室などで様々なことを学び、実習をかさねて認定されるものです。
図書館で、実習中の子どもたちを見かけたら、あたたかく見守ってくださいね。

